**ハンブルグ国際大会　信任状Ｑ＆Ａ**

【Ｑ１】信任状とは何ですか？

【Ａ１】国際大会で発表される国際ロータリー組織運営に関連する採択事項に

賛成／反対の意思表明をするためのものです。

　　　　2016年手続要覧（P16） 国際ロータリー定款 第9条 第3節「代表」

の記述もご参照ください。投票は用紙を用いることもあれば口頭で行われることも

あるようです。

【Ｑ２】いつ、どのようにしてクラブに届けられますか？

【Ａ２】会長・幹事・事務局職員・クラブのメールアドレスをご登録いただいている場合

　　　→3月20日頃に上記の方々の個人メールアドレスに宛て、

米国本部よりPDF添付のメールで配信されております。

【Ｑ３】信任状の再送依頼をしたいのですが？

【Ａ３】米国本部より再送は一切されませんので、本Ｑ＆Ａと共にご案内差し上げました

代替書式をご利用ください。正式な書式と同様に扱われます。

【Ｑ４】同じページが複数含まれていました。なぜですか？

【Ａ４】クラブ会員数に応じて票数が異なり、2票以上の権利をお持ちのためです。

詳しくは信任状に添えられている注意書きをご覧ください。

2019年1月1日時点での正会員数をベースに：

　　　　～75名　→　1票

　　　　76～125名　→　2票

　　　　126～175名　→　3票

　　　　・・・

【Ｑ５】以前、投票代議員カードの部分は切り離すようになっていました。今でもそうですか？

【Ａ５】いいえ、切り離さずページ全てをプリントしてご持参ください。

【Ｑ６】自クラブからの参加者がいません。委任する場合は誰にお預けすればよいですか？

【Ａ６】同一地区内のロータリアンであればどなたでも代理者となることが出来ます。

　　　　地区によってはガバナーやガバナーエレクトに預けられる慣習があるようですが

　　　　特定のお役職でなければいけないということはありません。

【Ｑ７】記入方法を教えてください。

【Ａ７】以下のようになります。詳しくは本Ｑ＆Ａと共にご案内差し上げました記入例をご参照

ください。

・「はい／いいえ」の選択欄と「査証委員署名」の欄　→　記入なし

・「委任状による代理者」に関係する欄　→　他クラブの会員に委任する場合のみ記入

・上記以外　→　全て記入

【Ｑ８】投票はいつ、どこで行われるのでしょうか？

【Ａ８】6月4日（火）午後に本会議場と同じハンブルグメッセで開催予定です(3月11日現在)。

 ※日時は変更となる場合がございます。